

愛ちゃん

社協だより

NO.74

2019・10月号

発行 | 社会福祉法人 立科町社会福祉協議会
TEL.0267-56-1825 有線4091
FAX.0267-56-3815



夏ボラ
2019

ボランティア活動のきっかけづくりに、毎年「夏ボラ」を開催しています。今年は小学生から高校生まで 17 名の方にご参加いただきました。朝の健康チェックやリハビリなどのお手伝いや、折り紙や風船バレーなど施設利用者さんと一緒に楽しむ場面もあり、和やかな交流ができました。



今月の記事

- 夏ボラ2019報告 2・3
- 社協会長/事務局長挨拶・役員紹介 4
- 地域福祉推進町民大会 ほか 5
- まちの茶の間「ただいま」だより 6
- たてしなふれ愛園だより・まちがいさがし 7
- たてしなふれ愛むら・リサイクルバザー 8

「愛ちゃん」の発行には
「赤い羽根共同募金」の配分金が使われています。

SUMMER VOLUNTEER

夏ボラ

2019 報告

夏休みの間に
ボランティアを体験しよう！

社会福祉協議会では毎年、町内の
学生たちに呼びかけて、ボランティア
体験「夏ボラ」を開催しています。

今年は町内8ヶ所に9つの活動
メニューでお呼びかけをし、そのうちの
4ヶ所で小学生から高校生まで、延べ
17名もの方に参加いただきました。



笑顔の花が
たくさん咲きました！



活動内容はボランティアを
受け入れてくださった施設で
さまざまです。

利用者さんに折り紙を教
えていただいたり、リハビリの
お手伝いや、風船バレーで一緒に汗を
流したり、夏祭りの準備など……。

最初は体験者の学生さんも利用者
さんも緊張した面持ちでしたが、一緒
に時間を過ごすうちに和やかに交流
ができました。

ハートフルケアたてしな
デイサービスセンター

やすらぎ

折り紙を教えていただき、
つつい真剣に…！
昔の思い出もたくさん聞かせて
いただき楽しい一日でした。



たのしくてもっと
たくさんいたかったです。
またこんどもあるなら また
いきたいくらいでした。
(小学校2年生)



ボランティアを通して、
私が一番印象に残っていることは、
笑顔で楽しそうに生活されていた
利用者様の姿です。介護士や看護師の方々
はとても忙しそうでしたが、皆さん笑顔で
楽しそうにお仕事をされていて、
私もぜひ将来はここで働いてみたい
と思いました。(高校1年生)



ほほえみ

パワーリハビリテーションのお手伝い。
数を数えて皆で一緒に頭の体操。
自然に笑顔があふれます。





ハートフルケアたてしな
グループホーム

だんらん

朝の健康チェックのお手伝いと、
風船バレーのアシスタントで活躍しました！
ご長寿カルタでの札読みも。白熱の一戦となりました。

今回のボランティアは、
非常にいい経験になりました。
お年寄りの方に触れる機会は
少ないので、貴重な体験が
できました。(中学3年生)



宅幼老所 茂田井

スイカ割りや盆踊りなど、利用者の皆さんと
一緒に夏祭りを楽しみました。
和やかな雰囲気です。時間を過ごしました。



こういった施設に初めて
行きました。歳をとると、歩くことも
スイカを割ることも困難になる
ということを知りました。
(中学3年生)



保護者の方々から
うれしい声が届きました！

身近な場所でお年
寄りが居る施設での
体験が出来て良かったと思います。

少しはすかしが部屋で話す事が苦
手な子ですが、今回の夏ボラに自分
から行きたい！と言ったので嬉しかった

です。帰ってきたときの
姿がとても生き生きし
ていて、折り紙で教えてもらった事を
うれしそうに話してくれました。
とても良い経験になったと思います。

良い経験が出来たと思います。この
経験は将来役に立つ
でしょう。ありがとうございます。
ごさいます。

会長就任あいさつ

立科町社会福祉協議会 会長

前所 正俊

この度、社協定款により、理事会に於いて御推薦いただき会長に就任いたしました。

もとより、その器には、程遠い訳ではありますが、全力で任に当たる覚悟でありますので、よろしく御指導のほどお願い申し上げます。

社会福祉に寄せられる、数多くの町民のみなさまの声を反映する拠点にしなければなりませんし、事業も地域に密着した形でなければなりません。

それらの求めを実現すべく、職員と気持ちを一つにして諸事業を展開してまいります。



所存です。
従来に増してのお力添いを
をお願い申し上げます。

事務局長就任あいさつ

立科町社会福祉協議会 事務局長 永井 勇

暑い夏も過ぎ秋風が爽やかな季節となりました。

このたび、7月8日から社会福祉協議会にお世話になっております、永井勇と申します。5年余り前にもお世話になりましたが、世の中の変化とともに社会福祉

も大きく変わってきております。

少子高齢化が益々進み立科町も将来的に大幅な人口減少が見込まれていますが、地域に根差した事業活動の中で、誰もが生きがいを持って安心して暮らせ



る地域づくりを目指して頑張りたいと思います。
よろしくお願い申し上げます。



立科町社会福祉協議会 新役員紹介

理事	行政	小平 春幸
	民生児童委員協議会	羽場 博直
	社会福祉、保健医療に関係する者	山浦 俊一
		安江 高亮
	ボランティア、市民活動を推進する団体及び者	土屋 春江
		徳嶽 澄子
監事	社会福祉に関する学識経験を有する者	前所 正俊
		遠山 秀樹
	社会福祉事業に識見を有する者	瀧澤 壽美雄
	会計経理に精通している者	関 淳

立科町社会福祉協議会

臨時職員募集のお知らせ

募集内容 社協職員・・・・・・若干名
令和元年11月1日付採用予定

応募条件 ・立科町に住所を有し心身共に健全で福祉に理解と情熱のある人
・普通自動車運転免許証取得者
・福祉関係の資格あれば尚可

応募期間 9月25日(水)～10月11日(金)

応募方法 履歴書を下記までご郵送ください。追ってご連絡いたします。
〒384-2305 長野県北佐久郡立科町大字芦田2523 立科町社会福祉協議会
本件のお問い合わせは TEL.0267-56-1825



さわやか福祉財団
高橋 望講師

誰もが安心して暮らせる地域福祉のあり方を考えようと、8月31日(土)に老人福祉センターで第32回地域福祉推進町民大会が開催され108名の参加がありました。大会式典では、社会福祉協議会に多額の寄付をいただいた白樺高原スキークラブ様への感謝状の贈呈が行われました。

続く講演会では、さわやか福祉財団の高橋望(のぞむ)氏を講師に迎え、「みんなでつくる！支え合いの地域！」住み慣れた地域に笑顔でくらし続けるために」と題してご講演をいただきました。自分らしい生き方を大切に、支えて、支えられて、共に笑顔で暮らす立科町をみんなで一緒に考える貴重な機会になりました。

地域福祉推進町民大会開催

善意のご寄付 ありがとうございます

令和元年6月～令和元年8月まで

匿名・・・・・・・・・・ 600円
匿名・・・・・・・・・・ 1,000円

いただいたご寄付は、地域福祉の推進に活用させていただきたいと思ひます。
心より御礼申し上げます

令和元年度 日赤会費収納結果報告

実績額 1,269,000円 (1,353件分)

ご協力ありがとうございました

日本赤十字社では、国内外を問わず、救援活動・献血・講習会などを行なっています。

ご協力いただいた会費や寄付金の一部は、これらの事業活動のほか、各地区にも還元され、事業費として活用されます。



日本赤十字社では、各種講習会の講師派遣も行なっています。
地域や所属グループなどでの講習会にご活用ください。



夏休み！
子どもたちと
流しそうめん

普段はお年寄りの方が、地域の方や近所の方、ネットワークの皆さんに協力してもらいながら日々過ごしている「ただいま」ですが、小中高校へチラシを配布させてもらい、地域の子もたちとの交流の場を企画しました。イベントは2日間。



1日目はただいまの利用者さんとのレクリエーションや一緒に作ったカレーを食べて、2日目の内容を考えてもらい、2日目は自分たちで決めた企画を実施していきましました。

今回のイベントでは、どのくらいの参加者が集まってくれるのか、子どもたちの企画がどんなものになるのかがとても興味深かったです。

1日目は、19名、2日目は21名の参加があり、全ての部屋を使って企画が進められました。スタッフは見守り程度で司会進行、買い出しや準備なども自分たちで行っています。

メインイベントは流し素麺！麺



素麺にはねぎ！たくさん刻んだよ

その日は日差しが強く暑かったこともあり、素麺を流すホースで水遊びが始まり、賑やかな声が響きわたっていました。男子も女子も中学生や小学生、そして保護者や職員もみんな一緒に夏の風物詩、流し素麺体験を楽しみました。

類だけでなく、トマトやブロッコリーなどの野菜も流しました。お椀が満杯でも流れてくるものを待ち構え、口いっぱい詰めて飲んでいました。

今日の予定

AM→おかし作り(リッキー、しほにきんぎょ)
HR→流しめん&そば&野菜も
PM→ゲーム大会(スマウスピット)

2日目の予定をみんなで決めました！



働く仲間の事業所

たてしなふれ愛園だより

毎年実施している日帰り旅行!

今年は7月に、3~6人の小グループに分かれて実施し、4ヶ所のコースから、利用者さんが行きたいと思う場所を選んでもらいました。

利用者さん一人ひとりが不自由なく楽しめるようなプランを職員で意見を出し合い考えます。なかなか利用者さんと一緒に旅の行程を考え、まとめるのは難しいですが、また来年に向けてだんだんと準備していきたいと思います。

望月馬事公苑

乗馬体験・餌やり体験



利用者さんの嬉しそうな表情、ステキな笑顔を沢山見ることができました♪



長門牧場
バター作り体験



佐久 ぴんころ地蔵

たてしなふれ愛園 共生いきがいセンター内
[TEL]56-3721 [FAX]56-2516 [有線]4321



安曇野 八面大王足湯

特報!!

第19回長野県
障がい者スポーツ大会にて
ふれ愛園から
「女子50m競争」に
出場した
片桐円さんが
見事第1位!!



ちょっと一息 頭の体操 まちがいさがし



右と左の絵を
見比べて
違うところが
いくつあるか
探してみよう!



抽選で2名様に
図書カード
500円分を
プレゼント!

官製ハガキに ①氏名 ②住所 ③電話番号 ④間違いの数 ⑤今号の社協だよりへの感想・ご意見をご記入のうえ、「立科町社会福祉協議会」までお送りください。(〒384-2305 立科町芦田2523)

クロスワード

前回の答え「あじさい」当選者の発表は、当選者への商品の発送をもって代えさせていただきます。締め切り9月30日(月)まで

たてしなふれ愛むら

誰もが安心して暮らせる社会を築くためには、違いによる偏見や差別などの心の壁を取り除き、ひとりひとりが尊重され、ともに生きることが大切です。

そこで、障がいや年齢などさまざまな違いを超えて、「ふれあい・よりあい・たすけあうこと」を目的とし、協力していきながら、ふれ愛むらにて販売・ステージ発表・催し物等を行います。

10月26日 土

2020年
東京パラリンピック広報

特別
出店

🕒 10:00～14:00

入場無料

📍 たてしなふれ愛園 および
たてしな人権センター前駐車場



パネル展示や
応援フラッグ寄せ書き
コーナーも

ボッチャが
体験できる!

飲食コーナーなど
盛りだくさん!
ステージ発表もあるよ!



豚汁

無料配布
限定 200 杯

クッキー
パン

焼きそば
いももち

福祉リサイクルバザー

品物提供の
お願い



ふれ愛むらと
同日開催

福祉リサイクルバザー

10月26日 10:00～15:00 土

「資源の有効活用」と、「住民貸出し用の福祉車両購入」のための資金を得るため、リサイクルバザーを開催します。つきましては、バザーの品物の寄付をお願いいたします。

品物の寄付お受入

📅 期間 10月17日(木)～10月24日(木)

🕒 時間 8:30～17:30

📍 場所 老人福祉センター

衣類・帽子・靴・バッグ
各種贈答品・生活雑貨・日用品
食品(缶詰・レトルト食品等)

家具・家電製品
絵本・マンガ本(単行本)
おもちゃ・ゲームなど



新品や、
新品に近いものを
お持ちください!



ボランティア募集 バザーの準備・当日の運営

立科町社会福祉協議会
TEL.0267-56-1825